

小平市議会定例会一般質問通告書

再質問の方式 一問一答方式

質問件名 家庭ごみ有料化、戸別収集の取り組み状況について

【質問要旨】

4月より家庭ごみ有料化と戸別収集が始まりました。小平市一般廃棄物処理基本計画の改訂版の中で家庭ごみ有料化の目的を、意識の変化によるごみの減量や3Rの推進、負担の公平性の確保、ごみ処理にかかる経費の削減のためとしています。一方で市民にとって、今まで無料で出せていたごみが有料になり、さらに分別方法が変わることや集積所を持って行っていたごみを自宅の前に出すことになるなど、これまでとは大きく変わる施策に戸惑いや賛否含め様々な意見があり、生活者ネットワークへも市民の声が届いています。また「小平市家庭ごみ有料化及び戸別収集への移行実施計画（素案）」に対するパブリックコメントに寄せられた意見の多さ、市民説明会への参加者数からも関心の高さがうかがえます。そのような中、開始した家庭ごみ有料化と戸別収集ですが、市民や収集事業者に混乱はなかったのかや今後の課題も含め、2ヶ月経過した段階での取り組み状況について以下質問します。

- ① 市民からの問い合わせに対応するために設置したコールセンターで受け付けた、問い合わせ件数とその内容についてお示してください。
- ② 家庭ごみ・資源の指定収集袋を買いに行けない高齢者や障害者への対応策は。
- ③ 家庭ごみ有料化にともない食物資源循環事業の利用者数は増えましたか。
- ④ 容器包装プラスチックなど分別方法が大きく変わりましたが、きちんと分別されていると認識していますか。
- ⑤ 4月以降、不法投棄やカラスの被害について市で把握していますか。
- ⑥ 去年の4月と比較して家庭ごみの燃えるごみ、燃えないごみの量の推移をお示してください。
- ⑦ 市で所有している集積所の今後の扱いについて市の見解をお示してください。
- ⑧ さらにごみ減量に向けてゼロ・ウェイストに取り組む事業者を市独自の基準で認証する（仮称）ゼロ・ウェイスト認証制度を創設してはどうか。

上記のとおり、小平市議会会議規則第57条第2項により通告します。

2019年 5月 27日 小平市議会議長 殿

小平市議会議員 氏名 山崎 とも子

受付番号【 】

27	26	25	24

-(/)